

わざ No.114

和田小学校 PTA 広報誌
2011年9月

今月の特集

食中毒を予防する三大原則

防災対策 -Part1- 一瞬の判断が生死を分ける

親子の集い (全学年)

福井弁講座

今日も
元気に登校！元気にあいさつ！

交通安全教室 知識から行動へ！！

～5年生が、自転車・人形・車を使用して事故を再現する交通教室をしました。～

危ない自転車の乗り方 (警察官による実演)

- 後方不確認による右折
- 細い道からの横断
- 人の後ろについての横断
- 片手運転

安全な交差点の渡り方

- 狭い道から大きな道路に出るときの安全確認の仕方
- 安全な2段階右折の仕方

特に人形を使用しての交通事故の実演は、子どもたちの心に強く残ったようです。知識として知っているだけでなく“自分の命を守るのは、自分自身”という意識を持って実行して欲しいですね。



2011年度活動予定 (9月20日～12月24日)

- 9月**
- 20日 連体激励会 10:30～
 - 21日 福井市連合体育大会 (22日予備日)
 - 22日 PTA 全体委員会
 - 29日 秋季体育大会 (30日予備日)

- 10月**
- 12日 保護者懇談 (14日まで)
 - 13日 1学期終業式
 - 14日 秋季休業 (18日まで)
 - 19日 2学期始業式
 - 23日 PTA 資源回収
 - 31日 教育ウィーク (11月4日まで)

- 11月**
- 4日 教育講演会
 - マラソン大会 (日程未定)

- 12月**
- 5日 教育相談週間 (21日まで)
 - 24日 冬季休業
 - 器械運動校内発表会 (フリー参観日)
 - 器械運動交歓会



食中毒を予防する三大原則

～つけない・増やさない・殺菌する～

毎年食中毒での被害が絶えません。

改めて食中毒の予防について、ご家族で話し合ってみてはいかがでしょうか？

その1 つけない

ここで言う「つけない」とは調理器具と人間の手のことで、人間の手は手洗いを十分にすることが大切です。

また、調理器具では、まな板が特に危険で、一枚のまな板でも両面を使い分けたり、生野菜をはじめに切り肉類は最後に切るなど、ちょっとした心がけが予防につながります。

正しい手の洗い方



その2 増やさない

一般的な菌は 10℃以下で増殖のスピードが落ち、-15℃以下で増殖はしません。ただ、菌が死滅しているわけではないので注意が必要です。

また、冷蔵庫に大量に食材を詰め込むと、一部の食品が十分に冷えないことがあり、その間に菌が増殖することがあるので、冷蔵庫への詰め込みすぎは危険です。

夏の猛暑時には設定温度にも注意してください。

その3 殺菌する

加熱殺菌が最も安心で手軽な方法です。

ほとんどの菌は 75℃で 1 分以上加熱すると死滅します（ノロウイルスは 85℃以上）。

しかし、菌そのものは死滅しても菌の出した毒素は加熱でも消毒されないことが多いので、異臭などの異変に気づいた場合にはやはりその食材は使わないほうが安全です。



主な食中毒原因菌とその特徴

食中毒の原因となる、主な菌をあげておきました。各家庭で話し合い、しっかりと予防しましょう。

名称	特徴	症状	感染経路	予防・治療
黄色ブドウ球菌	自然界や人間の皮膚にも存在して、黄色ブドウ球菌は葉に耐性を持ちやすく、菌が作り出す毒素が原因になる。	吐き気や腹痛などの、俗にいう食あたりの症状がでる。ほとんど 2 4 時間以内に回復するが、脱水症状を起こすと危険。とはいえ死亡例はほとんどない。	傷口を化膿させる原因のひとつであり、傷ついた指では食品を触らないほうが良い。菌自体は熱に弱いですが、菌が作る毒素は熱や乾燥に強い。	<ul style="list-style-type: none"> 手指を消毒する 冷蔵しておき菌の繁殖を抑える 加熱を過信しない 対症療法で体力の回復を待つ
ボツリヌス菌	土壌や家畜など自然界に広く存在し、ボツリヌス菌の出す毒素は毒性が強い。酸素を嫌うため、真空パックや缶詰の内部から検出されることがある。	胃腸症状から始まり、舌のもつれ・頭痛・視力障害などの神経症状が現れる。症状が重くなると、呼吸困難を引き起こし死に至る。	真空パックの食品からの感染が目立つ。	<ul style="list-style-type: none"> 野菜や魚介類は十分に洗う 缶詰や真空パックは膨張していたり異臭のするものは食べない ボツリヌス菌の毒素は熱に弱く、100℃で 2 分程度の加熱で無毒となる 治療は症状が出てから 24 時間以内が好ましいため、異変を感じたらすぐ病院へ！
サルモネラ菌	鶏・豚・牛といった主な家畜から、亀やうなぎなどほとんどの動物が持っている菌。毎年のように集団食中毒を引き起こす夏の暴れん坊。十分な加熱で殺菌できるが、もともと高温で繁殖する菌である。不十分な食材への加熱は、逆にこの菌を大繁殖させる危険性をもつ。	腹痛・下痢・嘔吐・頭痛・発熱（38～40℃）と、典型的な食中毒の症状が出る。	特に卵からの感染が多い。卵を使ったケーキやお菓子からも感染することがある。常温で放置した卵にはこの菌の一種が入り込んで繁殖することがあるため危険。またレバ刺しなどの生食や、作り置きハンバーグなども原因となる。	<ul style="list-style-type: none"> 調理器具・手指の洗浄 食品の中心部まで十分に加熱する（75℃以上で 1 分間） 対症療法で体力の回復を待つことになる
腸炎ビブリオ	海水中に生息しているので、おもに魚介類を食べることによって食中毒を引き起こす。増殖のスピードがとても速く、食中毒になる可能性があつというまに高まる。	激しい腹痛・下痢・嘔吐・発熱など。	魚介類全般といえるが、日本では特に刺身や寿司からの感染が多い。また、魚を調理して菌が付着した調理器具をそのまま別の食材の調理に使うことでも感染する。	<ul style="list-style-type: none"> 低温だと繁殖しないので生食用のものはすぐに冷蔵庫へ 十分な加熱でも殺菌できる 基本的には対症療法だが、症状が重い場合には薬を投与する
大腸菌	ごく普通に大腸に存在する菌の総称。基本的に高熱に弱い。	菌の型によってある程度症状が異なる。主な症状としては腹痛や水性下痢、血性下痢。発熱や頭痛を伴うこともある。	加熱の不十分な食肉・生肉をつまんだ箸から、など。	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な食中毒予防でほぼ完全に防ぐことが可能 食材・手をよく洗う 食材はすぐに冷蔵庫に 調理時は十分に加熱する
ノロウイルス	食中毒は基本的に人から人に感染しないが、例外的に強い感染力を持つのがこのウイルス。嘔吐物からのわずかな飛沫に乗り、空気中を漂って空気感染するとも言われている。二次感染を防ぐためにはより丁寧な手洗いが必要である。冬に流行することが多いが、ほかの季節でも安心というわけではない。	激しい下痢・激しい嘔吐、軽い発熱。症状は 1、2 日程度で収まるが、高齢者や乳幼児では長引くこともある。	主に二枚貝を生食して感染するほか、発症した患者の下痢や嘔吐物から感染する。	<ul style="list-style-type: none"> 十分な加熱（85℃で 1 分以上）をすれば予防できる 便や吐物の処理時にはビニール手袋を使い、使用後は手袋を廃棄する 症状がなくなっても、患者の便からは長くて 1 ヶ月程度ウイルスが排出される。 対症療法で症状が治まるのを待つしかないというのが現状

～落ち着いて行動するための地震マニュアル～



1 身の安全を最優先

緊急地震速報
テレビやラジオで緊急地震速報が発表されたら、丈夫な机の下に隠れるなどして、まず頭を保護し揺れに備えましょう。

ひとことメモ
トイレ・風呂場は比較的安全！

2 火の始末。脱出口の確保

地震発生 - 地震直後の行動 -
揺れが小さい場合は、ただちに。大きい場合は、揺れがおさまってから、コンロやストーブの火を消し、コンセントを抜きましょう。
ドアや窓が変形して開かなくなっていることがあるので、揺れの合間をみて、逃げ道を確保しておきましょう。

ひとことメモ
・水道が使えるなら、風呂場に水をためる。
・電話の受話器をフックに戻しておく。



ラジオの使用方法を確認！

ラジオなどで正しい情報を！

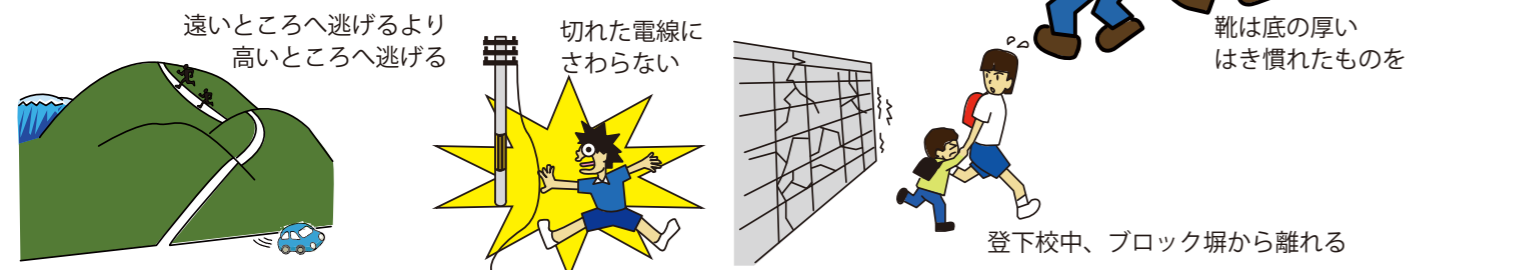
■緊急報道	
AM NHK 第1	927KHz
福井放送	864KHz
FM NHK FM 福井	83.4MHz
FM 福井	76.1MHz

3 地震後の行動 情報収集

現在いる場所、建物の安全を確認。
震源地、規模、余震、津波、火災などの二次災害状況を確認。デマに惑わされないように、正しい情報を入手するようにしてください。

4 避難所へ歩いて向かう

たとえ避難指示がなくても、激しい揺れで家具や家屋が倒れるなど危険を感じたときは、ただちに避難してください。しばらくの間は余震の危険がありますので、道の中央に寄り、電柱や塀、看板などには近づかないようにしましょう。



5 地震後の行動 家族などの安否確認

家族との連絡方法をあらかじめ決めておきましょう。

家族との連絡方法

自宅： _____

携帯電話 1： _____

携帯電話 2： _____

携帯電話 3： _____

災害時伝言ダイヤル「171」の使い方

- 171 を押す
- 録音するとき「1」を押す→自宅の電話番号を入力→ピーのあと話す
- 聞くとき「2」を押す→自宅の電話番号を入力→用件を聞く

災害に備えて

※家族であらかじめ避難経路や集合場所を決めておきましょう※

我が家の防災マニュアル

事前に備え、家族で話しあっておきましょう

家族の集合場所 _____

避難ルート（どの道を通るか）

※避難するときは、避難場所を家のドアなど、目立つところにはっておく！

※防災袋をあらかじめ用意しておきましょう※



防災袋の主な内容（家族分用意）
懐中電灯、ライター、ナイフ、軍手、明かり、ラジオ、予備電池、現金、水、食料、ラップ、ビニール袋、トイレトーパー、ティッシュ、生理用品、傷薬、包帯、レスキューシートまたは毛布、ヘルメット、手書きの親族関係電話番号、（乳幼児用品※乳幼児がいる場合）
※飲食物・薬などは、消費期限などを定期的にチェック

防災ラジオを 10 台 購入しました！

各学年に 1 台 すぐに持ち出せるよう廊下に設置してあります。

次回は、家族と学校の協力マニュアルなどを記載予定です。

親子の集い

-学年部-

全学年
一気にどどーんと報告しちゃいます！

沢山のご参加、ありがとうございました!!

1年生「体操教室」

7月2日(土) 和田小学校体育館にて親子の集いとして、エーアイきつず・青木先生を講師に招いて「親子で楽しく運動遊び」を開催しました。

当日は親子合わせて100名ほどの参加で、家庭でもできる親子での体操や、逆上がりの上達方法、青木先生による運動の大切さについてのお話をいただきました。

7月に入って体育館の中という事で暑さも心配しましたが、着替え・飲み物を持参していただいたので、体調不良の方などもなく、無事終える事ができました。

おそらく、運動遊びというのは初めての試みではないかと思いますが、個人的には良かったと思いますので、また来年度以降も開催してもよいかと思います。



2年生「液体窒素の実験教室」

9月3日(土) に福井高専の先生方を招き、2年生の親子の集い(液体窒素でアイスを作ろう)を行いました。

総勢160名に参加いただき、いろんな実験やアイスなど作り、親子で楽しく実験しました。



3年生「ニュースポーツ」

6月25日(土) 3年生の親子の集いを実施し、ドッチビーとカローリングを行いました。子どもたちはもちろん、保護者の方も白熱した試合を繰り広げてくださり、とても有意義な時間を過ごせました。たくさんの方々のご参加、ありがとうございました。



4年生「飛行機づくり」

6月18日(土) 4年生は、割り箸と方眼紙で飛行機を作りました。福井高専の方々丁寧な指導を受けながら、親子で楽しく工夫して制作し、飛行競技を行いました。飛行距離11mを超す児童もおり、遠くまで飛ばせた時には、気分爽快だったと思います。先生方3人の競技参加で更に盛り上がりました。

親子で物作りをする機会の少ない昨今、一緒に楽しむ良い時間を持てたのではないかと思います。



5年生「ドッチビー大会」

7月9日(土) 朝からかなりの暑さとなり、受付時には30度を超えていました。そんな中、5年生の児童&親54名+兄弟9名他、総勢71名で、ドッチビーを楽しみました。

「福井市体育指導委員協議会」より「ニュースポーツ出前講座」として、体育指導委員および和田体振の方が4名来てくださり、指導と審判をしていただきました。

暑さなどものともしない児童、気持ちはあっても、身体はぐったりの親&先生で、競技を楽しみました。

競技の途中からはディスクが2枚となり、どこから攻撃させられるかとドキドキしながらの試合となりました。

大人と子ども、男女、幅広い層が安全に同じように競技できる新しいスポーツだと感じました。

6年生「テーブルマナー」

7月23日(土) 6年生親子の集いがユアーズホテルフクイで開催されました。7年目ともあって、バージョンアップしたユアーズさんのパフォーマンスもみなさんの笑い声と共にとても楽しく見させていただきました。

今回、印象に残った事は、テーブルマナーを通し食に関する考え方「食育」がポイントになっていたと思います。

この機会をきっかけに、更に食育に関心を持っていただき、フォーク・ナイフ等を気軽に使って、食事を楽しんでいただきたいです。ととても、有意義な時間でした。



メニュー
オレンジ、マンゴー、キウイ、季節のフルーツとパスタのサラダ風
冷たいかぼちゃのスープ
ポークのパン粉焼き
フレッシュトマト入りオイルのソースを涼して
ブラマンジェと桃のコンポート
ゼリーとミントのアイス
ウーロン茶またはオレンジジュース
パン



ミニ特集

福井弁の講座やむ!

初級編 知らない間に自分でも使っている! (主に嶺北の言葉を集めました)

おじいちゃんおばあちゃんによく使っている。お父さんお母さんは聞いたことがある。僕たち私たちはあまり知らない方言を、家族で使ってみましょう。

知らない言葉は、おじいちゃんおばあちゃん、お父さんお母さんに聞いてみてね。

あ行 あっこ・あっちゃこっちゃ・あかん
い行 いいころかげん・いわん
う行 うもない
え行 ええこっちゃ・えらい・えん
お行 おぞい・おうきんね・おちょきん・おつけ・おもっせい
き行 きょうさん
く行 くそおぼたい・くどい
こ行 こそばい・こっぺな・こんだけ・こんのち
さ行 さかしま・さきつちよ
し行 しかえる・しつた しもた
せ行 せんといて
そ行 そうせなあかんで・ぞれる

た行 たあーつと・だいぶ
ち行 ちびたい・ちょっこし
つ行 つるつるいっばい・つんつん
と行 どんべ
な行 なげる・なんやつか・なぶる
ぬ行 ぬかす
ね行 ねころばる
の行 のくてい
ひ行 ひつてもんに
ほ行 ほーけ・ほやで・ほやほや・ほやで
ま行 まっちゃいね・まるつぽ
も行 もうちつと
や行 やつとこせ
ゆ行 ゆきのけ
よ行 ようけ・よわる

問題 次の共通語で書かれた文を福井の方言に直しましょう。
わたしは、いなかのおばあちゃんの家遊びに行ってきた。

みんなガンバった!

熱く燃えた地区体育祭!



6月5日(日)、子どもたちの思いが、梅雨空を吹き飛ばし無事に、地区体育祭が行われました。

体育祭バザー報告

おかげさまで収益は

306,154 円

になりました。



～厚生部～

頑張り日本!

地区体育祭中、東北地方太平洋沖地震への義援金を呼びかけましたところ、なんと

33,864 円

もの金額を寄付していただきました。ありがとうございます。



最終的には、集めた義援金と、学校、体育振興会とで合わせて**80,000 円を義援金として送りました。**

施設部

資源回収のご協力ありがとうございました!

5月15日(日)、みなさん汗だくになりながら、沢山の資源の回収に協力していただきました。



思わぬ助っ人も登場

10月23日の資源回収にもご協力お願いいたします!

親子奉仕活動 施設部 8月21日(日)

お忙しい中、ありがとうございました!

ステージ下の掃除、お疲れさまです。



雨上がりの校庭で、靴が泥だらけになりながらの奉仕活動、ありがとうございます。

今年も成和中学校の1年生(和田小卒業生)がお手伝いに来てくれました!

教養部からのお知らせ

講演会 11月4日(金) 10:30～ 和田小学校

第1部:あなたのその手でできること

～手と手のふれあい、みんなを笑顔にしてあげよう～
講師 加藤 和子 先生

第2部:こうしてみんな生まれてきたんだよ

～出産を通して命の大切さ、家族の絆を見つめなおしてみよう～
講師 笹下弘子 先生

リサイクルバザー (日程変更)

例年リサイクルバザーは運動会の時に行っていましたが、**今年度は講演会の後**に行います。

学校周辺道路は、駐停車禁止

お願いします!

送り迎えなどで車を使われる方は、児童の安全のため、ご協力をお願いします。

子どもたちの学校での様子は、[和田小学校ホームページ](http://www.fukui-city.ed.jp/wada-e/)でも、ご覧になれます。

和田小学校ホームページ <http://www.fukui-city.ed.jp/wada-e/>

福井市和田小学校

検索